土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

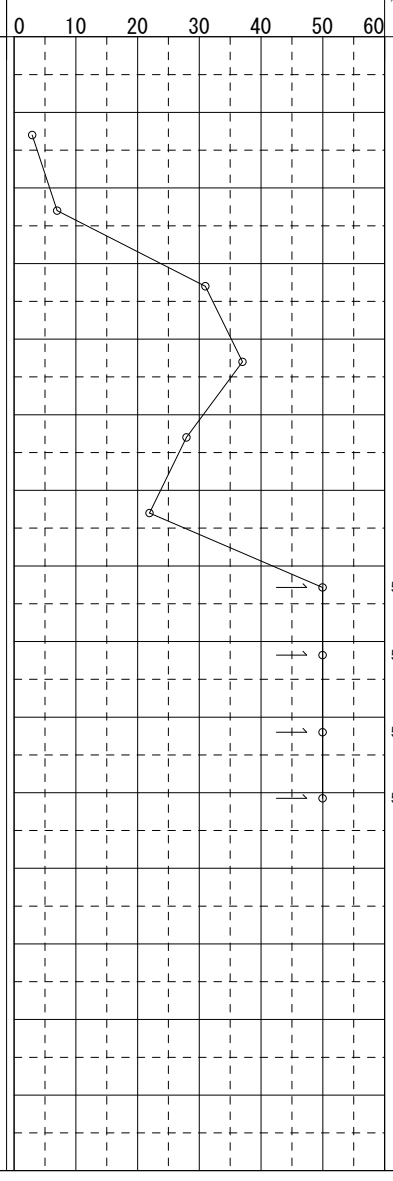
調査名	一級河川　太田川水系　西宗川　外　災害復旧事業に伴う業務委託
事業・工事名	
調査目的及び調査対象	道路　自然斜面

ボーリング名	№.1	調査位置	北広島町戸谷(X=-148081.008,Y=21918.185)			北緯	34° 39’ 53.7403″
発注機関	広島県西部建設事務所安芸太田支所			調査期間	令和2年 7月20日～ 令和2年 7月22日	東経	132° 24’ 20.9466″
調査業者名	明伸建設コンサルタント株式会社 電　話 082-291-3141	主任技師	村上　慎治 地質調査技士登録番号：第10605号	現場代理人	末重　宜洋 地質調査技士登録番号：第16177号	コア鑑定者	末重　宜洋 地質調査技士登録番号：第16177号
ボーリング責任者	加藤　金豊 地質調査技士登録番号：第8649号						
孔口標高	TP 386.92m	角度	180°上 90° 下 0° 0°	方向	0°北 0° 270°西 90°東 180°南	地盤勾配	0°水平 0° 鉛直 90°
使用機種	試錐機：東邦D2G-58						
総削孔長	10.00m	エンジン	ヤンマーTF120M	ポンプ	東邦BG-3C		

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記事	孔内水位／測定月日
	386.37	0.55		有機質土		黒			表土 木根を混入する	
1 2	384.12	2.80		粘土質砂		茶褐	緩い		砂は細～中砂主体 部分的に粘性土分を多く含み，砂質粘土状を呈す GL-1.70m付近から，径1～3cmの礫を少量混入する	
3 4 5 6	380.22	6.70		玉石・礫混じり砂		茶褐～暗褐	中ぐらい		土石流堆積物 径10cm前後の玉石を混在する(最大20cm程度) 径3～5cmの亜角礫を混入する 玉石・礫間は粘土混じり砂状を呈す	
7 8	378.92	8.00		花崗岩		淡褐灰			花崗岩の風化土 風化が芯部まで進行し，撹乱すると土砂化する 岩組織は明瞭である 造岩鉱物は風化変質している 岩級区分：DM(砂質土)	
9 10	376.92	10.00		花崗岩		淡茶灰			花崗岩の強風化軟岩 風化が進行し，撹乱すると土砂化する コアは指圧で土砂～細礫化する 岩級区分：DH(軟岩I)	
11 12 13 14 15										

標準貫入試験

深度―N値図



N値	深度 (m)	100mm毎の打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
3	1.15	1	1	1	3/300		
7	1.45 2.15	3	1	3	7/300		
31	2.45 3.15	7	11	13	31/300		
37	3.45 4.15	15	12	10	37/300		
28	4.45 5.15	7	9	12	28/300		
22	5.45 6.15	7	7	8	22/300		
50以上	6.45 7.15	12	17	21/70	50/270	270	
50以上	7.42 8.15	50			50/60	60	
50以上	8.21 9.15	50/60			50/100	100	
50以上	9.25 10.05	50			50/50	50	
	10.10	50					

試料採取 深度 (m)	試料番号	採取方法	室内試験	削孔月日
				7/20
				7/21